



平成27年 **5**月号

ニュースレター

月別報告状況

表1 市立幼稚園・学校での集計結果 (教育委員会保健給食課集計)

各月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1~3	合計
H24年度	0	4	13	8	1	8	7	10	17	6	10	6	22	90
H25年度	7	12	7	10	8	15	11	10	5	0	13	6	19	104
H26年度	7	17	15	21	8	25	19	15	12	3	14	8	25	164

表2 認可保育所での集計結果 (子ども未来局子育て支援課集計)

各月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1~3	合計
H24年度	件数 4	6	12	5	3	5	4	9	11	15	8	9	32	91
	人数 7	12	81	12	18	6	12	27	57	56	20	56	132	364
H25年度	件数 3	11	7	3	5	9	11	12	6	4	3	2	9	76
	人数 14	45	16	5	20	20	63	37	24	7	16	9	32	276
H26年度	件数 3	6	10	4	7	13	5	10	11	5	6	15	26	95
	人数 9	31	74	7	28	48	35	61	23	24	37	61	122	438

表3 児童会館での集計結果 (子ども未来局子ども企画課集計)

各月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1~3	合計
H24年度	件数 3	2	6	13	8	8	7	5	4	10	4	7	21	77
	人数 4	3	18	20	13	12	10	11	6	17	8	10	35	132
H25年度	件数 5	4	8	4	6	9	7	5	3	8	6	4	18	69
	人数 5	7	18	10	16	18	17	9	6	15	8	8	31	137
H26年度	件数 8	8	12	8	10	11	14	7	8	8	8	9	25	111
	人数 8	8	31	15	15	15	18	11	15	14	18	16	48	184

表4 市民相談件数及び確認人数 (保健所・区保健センター集計)

各月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1~3	合計
H24年度	件数 0	6	10	0	5	0	5	4	11	13	7	1	21	62
	人数 0	12	37	1	1	0	17	26	49	53	5	0	58	201
H25年度	件数 1	8	5	1	7	2	3	9	4	1	3	2	6	46
	人数 1	23	6	1	7	9	8	15	9	3	13	4	20	99
H26年度	件数 1	0	8	6	2	5	3	9	4	4	6	4	14	52
	人数 1	0	37	21	9	14	28	21	2	17	23	10	50	183

区別報告状況

表5 平成26年度 1~3月分集計結果

各区	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	その他	計
教育委員会	件数 2	3	1	6	0	4	3	3	1	2	0	25
認可保育所	件数 1	3	0	10	3	2	3	1	2	1	0	26
	人数 2	10	0	40	15	34	12	1	5	3	0	122
児童会館	件数 1	4	4	7	0	3	1	2	2	1	0	25
	人数 2	12	6	15	0	4	1	4	3	1	0	48
市民相談	件数 2	1	0	3	1	4	0	0	1	2	0	14
	人数 2	1	0	13	3	26	0	0	0	5	0	50

26件 68人 13件 64人

表6 平成26年度 集計結果

各区	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	その他	計
教育委員会	件数 12	22	6	29	9	18	23	12	15	18	0	164
認可保育所	件数 4	4	2	33	11	13	8	5	9	6	0	95
	人数 8	20	12	164	51	60	32	30	33	28	0	438
児童会館	件数 6	15	7	22	9	19	9	9	7	8	0	111
	人数 7	26	9	39	13	32	16	14	10	18	0	184
市民相談	件数 4	4	3	12	3	8	2	4	4	5	3	52
	人数 3	18	6	70	17	31	9	5	9	15	0	183

96件 273人 58件 123人

平成26年度の確認数、過去3年間で最多となり、札幌市には、計12施設から集団感染等の報告がありました。他施設への感染拡大や感染の長期化が懸念されましたが、感染情報を共有し、施設と保護者の皆様が協力して対策を行ったことにより、多くの施設が感染の早期収束に向かうことができました。

(1) 月別報告状況

子ども関連機関におけるアタマジラミ確認件数及び人数を表1~4にまとめました。1~3月の確認件数の合計は、市立幼稚園・学校で25件の認可保育所で26件、児童会館で25件でした。また、確認人数は、認可保育所で122人、児童会館で48人となり、児童会館で平成24年度以降最多となりました。

また、平成26年度は、全ての機関が確認件数及び人数共に過去3年間で最多となりました。

(2) 区別報告状況

表5は、1~3月における区別報告状況を示しています。1~3月は、白石区における報告数が最も多く、次いで豊平区が多くなりました。また、平成26年度(表6)は、白石区で確認件数及び人数が最も多かったです。

(3) まとめ

平成26年度は、全ての機関が確認件数及び人数共に過去3年間で最多となりました。

アタマジラミは風邪と同様に、誰でも感染することがあり、正しい対策を行うことで、早期完治に繋がります。平成27年度も、情報共有・早期駆除への皆様のご協力をよろしくお願いします。

報告施設数

【市立幼稚園・学校】

幼稚園10園、小学校202校、中学校97校、高等学校8校、特別支援学校4校、分校1校(小中併置校2校含む)

【認可保育所】

認可保育所222施設、公設民営3施設、公立保育所21施設

【児童会館】

児童会館104館、ミニ児童会館86館

札幌市から感染状況確認の連絡があった際は、ご協力よろしくお願いします。



発生報告件数について

アタマジラミの確認報告については、現行法令等による届出義務はなく、関係施設に協力を依頼し、統括部署で情報を収集しているものです。このため、「確認件数」は必ずしも「発生件数」ではありませんので、ご了承ください。



私たちは

アタマジラミ対策連絡会

～平成26年度の相談を例に、活動内容をご紹介します～

新年度が始まり、早くも約1ヶ月が経ちました。ゴールデンウィーク中は、お子様を連れて旅行に行ったご家庭も多かったのではないのでしょうか？長期休暇後は、アタマジラミの感染が判明する

ことが多いので、保護者がお子様のお髪をチェックし、髪の毛を洗ってあげましょう。

さて、平成26年度を振り返ると、札幌市には、アタマジラミの集団感染等に関する相談がいくつかありました。札幌市では、集団感染等の相談があれば、その都度「アタマジラミ対策連絡会」で情報を共有し、感染拡大防止の対策に努めます。今回は、平成26年度の集団感染事例を参考に、アタマジラミ対策連絡会の活動をご紹介します。

「アタマジラミ対策連絡会」とは？

アタマジラミ対策連絡会は、子ども関連施設（幼稚園・保育園等）の関係機関で平成19年に発足しました（図1）。本紙の発行による情報共有や、集団感染等が判明した際の組織的な対策、施設向けアタマジラミ対策マニュアルの配布による啓発等を通して、子ども関連施設における感染拡大防止を目的としています。

アタマジラミ対策連絡会の活動例

平成26年度、A保育園より、「当園でアタマジラミが流行している」と事務局に相談がありました。そのため、連絡会では、**周辺の子ども関連施設であるB小学校、C児童会館に注意喚起し、感染確認状況について調査しました（図2）。**その結果、周辺の子ども関連施設では感染者は判明しませんでした。A保育園に

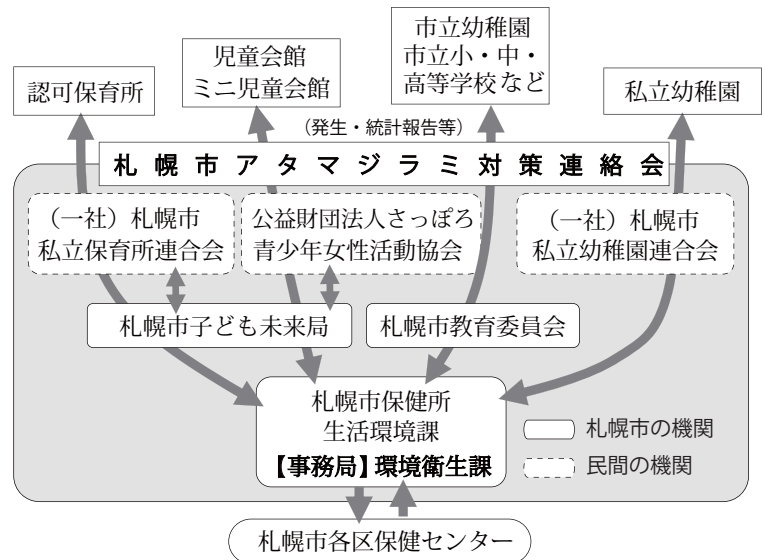


図1 札幌市アタマジラミ対策連絡会組織図

「アタマジラミ対策の手引き」に新規資料を追加しました！

<掲載場所>

札幌市 衛生害虫 パンフレット [検索](#)



未就学児童の保護者の皆様向けリーフレット「家庭でのアタマジラミ対策」を作成しました！施設やご家庭で、ぜひご活用ください。

アタマジラミに関して不明な点等があれば、事務局までご連絡ください。子どものお昼寝時間等を利用した、出前講座も実施しています。
【保健所環境衛生課：622・5165】

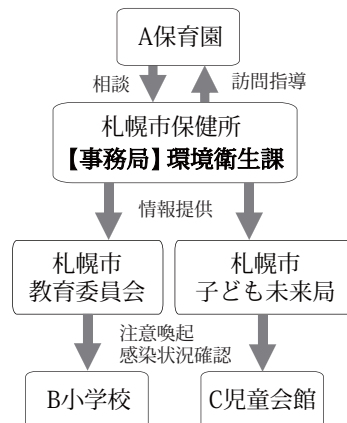


図2 事例における連絡会の連携体制

は、事務局が訪問指導を行い、アタマジラミの対策等について助言しました。後日、A保育園に感染確認状況を確認したところ、**感染は収束に向かっていることが判明しました。**